



今年も5月・・・

今期も5月に入り半分を終える月となりました。4月は比較的気温が高く過ごしやすいというより、やや暑く感じる日が多い月となりました。花粉の影響もだいぶ落ち着いてきたように感じますが、朝晩の気温差はまだありますので、体調にはくれぐれもお気を付け頂けたらと思います。

我が家で栽培しているタマネギですが、いよいよ全部の収穫を行う月となりました。4月から収穫を行っておりますが、5月の連休時に全ての収穫を行う予定です。収穫ができましたら社員の皆様にお配りしたいと思っておりますので、お持ち帰りください。

そのタマネギですが、身体には良い食材として慕われております。タマネギには硫化アリルやケルセチンと言った成分が含まれております。硫化アリルはタマネギ特有のにおいと辛味成分で感じる事が出来ます。この硫化アリルには、血液の凝固を防ぎ血栓を予防する働きがあるので、血液をサラサラにしてくれる成分と言われております。またケルセチンは強い抗酸化作用を持っているため、肌の老化防止や風邪予防となる成分と言われております。

タマネギは様々な料理で使用されている食材なので、社員の皆様にはお持ち帰りを頂いたタマネギを活用して頂き、いろいろな料理を作って頂けたらと思います。

今年の5月連休は長いですが、事故などなくゆっくりお過ごしいただけたらと思います。それでは1ヶ月間よろしくお願ひします。

社長 太田 聡

編集担当：島

天下分け目の戦い ～徳川家康～

先月号のあらすじ

～1598年 豊臣秀吉が死去、豊臣政権や後見などを任された家康だったがそれに従わなかった～

豊臣政権を担う五大老とは徳川家康・前田利家・毛利輝元・上杉景勝・宇喜多秀家の5人編成になります。その中でもっとも秀吉と関係が深かったのは前田利家のみ、他の4人は服属させた大名だった。服属させた大名達の間でも、家康は秀吉の主君であった織田信長と同盟していた大名であり、実際に秀吉とも戦ったこともある。望んで秀吉に服属したわけでもなく、心から秀吉に忠誠を誓っていたわけでもありませんでした。一方、秀吉は家康を大いに信頼し、数多くの遺言を残しましたが家康は遺言を守ることはありませんでした。それに対して他の大名が非難しますが、そこで一番怒りを露わにしたのが豊臣政権を長く支えていた石田三成だった。それでも大きく衝突しなかったのは豊臣政権のお目付役でもあった前田利家が仲裁役として活躍していたからだった。しかし、その利家が1599年に病没してしまいます。これによって政権内の争いは激化していくことになりました。

仲裁役を失った大名たちの対立はますます激しくなり「徳川派」と「石田派」にわかれて対立していきます。この対立が「関ヶ原の戦い」へ発展していきます。

1600年 関ヶ原の戦い

徳川家康率いる「東軍」約7万5千人と石田三成率いる「西軍」約10万8千人と総勢約18万人(諸説あり)の戦になります。数では圧倒的に有利な西軍、序盤は有利に戦を進めますが、裏切りに次ぐ裏切りにより東軍、徳川家康の勝利に。西軍の大名達が寝返った理由は家康が事前に大名達に寝返ったら褒美(土地)を与えるというものからで、まんまと裏切られた石田三成と周到な準備をした家康という形になりました。関ヶ原の戦いに勝利した家康は東軍についた武将たちに領地を与え、家康自身の領地も255万石から400万石までに増やしました。豊臣家は三成を討伐した大名たちに領地をあげるといふ名目のもとで220万石から65万石まで減らされ、徳川家と豊臣家の勢力は逆転。家康は征夷大将軍になり天下統一を果たす。(どうする家康)

編集担当：横井

編集担当より

浜名湖花博2024が、浜名湖ガーデンパーク会場で4/6～6/2、はままつフラワーパーク会場で3/23～6/16の期間で開催されています。「花・緑・水～新たな暮らし創造～」をテーマに、日常の暮らしの中に花や緑を取り入れた豊かなライフスタイルを提案した「浜名湖花博」から20年が経ちます。

今回のテーマは、「人・自然・テクノロジーの架け橋～レイクハマナデジタル田園都市～」となります。

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行 アポロ電気株式会社

〒438-0004

静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地

TEL：0538-38-2228

FAX：0538-38-2898

URL：https://www.apollo-elec.co.jp

編集担当：管理室

発行日：令和6年5月1日